



しらさぎ

2025 年（令和 7 年）7 月 15 日

逗子市立小坪小学校

校長 池上 慎吾

小坪小だより NO. 5

いよいよ夏休みです・・・



いよいよ明日から実質 44 日間の夏休みになります。熱中症に気を付けることはもちろん、今年は百日咳も流行っているようですので、十分に感染症対策をし、有意義で楽しい夏休みをお過ごしください。学校から配信される「夏休みの過ごし方」についてのお便りをよくお読みいただき、子どもたち一人ひとりにとって、楽しく、安全でそして充実した夏休みになることを願っています。

夏休み明けの学校は、9月1日（月）から始まります。恐らく、厳しい残暑の中でのスタートとなることが予想されます。夏の間にゆっくりと日頃の疲れを癒やし、リフレッシュして、9月からのエネルギーをチャージしておいてくださいね。9月に、また全員が元気いっぱいの笑顔で再会できることを楽しみにしています。



＜お願い＞ 夏休み中は、教職員は校外の研究会や研修に出ることが多くなります。担任等に用件があってご来校される場合、必ず事前に学校に電話を入れていただき、担任等が在校しているか確認してください。また、夏休み中に、大きな病気や怪我などがあった場合も学校までご一報入れてくださいますようお願いいたします。電話連絡は、平日の午前 8 時 30 分から午後 5 時までをお願いいたします。

小坪小学校 TEL 0467-25-1206

○学校閉庁日について

ご理解・ご協力をお願いいたします

目的

- ・児童生徒の適切な休養期間の確保と家庭教育の期間確保の推進を図る
- ・教職員の健康増進と適正な休暇取得促進を図る
- ・夏の省エネルギー、省資源の推進を図る

期間

令和 7 年 8 月 12 日（火）～ 15 日（金）（4 日間）

※ 学校閉庁日は、原則として教職員が出勤していないため、学校への来校や電話連絡はご遠慮くださいますようお願いいたします。

※ 上記の学校閉庁日において、緊急性のある場合に限り、以下の緊急連絡先に電話をお願いいたします。なお、電話対応が可能な時間は、午前 8 時 30 分から午後 5 時までです。

〔 学校閉庁日における緊急連絡先
逗子市教育委員会 学校教育課 046-873-1111 〕



○夏休み中の主な工事予定について

夏休み中には学校に様々な点検や清掃作業、工事が入ります。主なものは以下のとおりです

8月6日（水）電気設備点検（午前中停電）

8月22日（金）受水槽・高架水槽清掃（全日断水）

7月28日（月）～8月1日（金）体育館下渡り廊下工事（体育館への通行注意）

1年生 とうもろこしの皮むき体験にチャレンジ！



夏の代表的な野菜で、子どもたちに一番人気なものといえば「とうもろこし」です。7月8日の給食には茹でたとうもろこしが出ました。とても甘く美味しかったです。ところで、このとうもろこしですが、実は前日の7日に1年生が一生懸命に皮むきをしてくれたものでした。1年生ははじめに栄養士の先生の説明を聞き、その後、一人2～3本のトウモロコシの皮むきをしました。子どもたちは、真剣に、またとても丁寧に皮を剥いていました。最後の芯を折るところは力がいるの

で少し苦戦した子もいましたが、おかげで全部きれいに剥くことができました。栄養士の先生から、「トウモロコシのたくさんのヒゲの一本一本が、一つ一つの粒と繋がっていて、粒はそのひげから栄養を送ってもらって大きく甘く育つんだよ」という話を聞くと子どもたちは「へー」と驚いていました。

3年生 逗子海岸の「海開き」に参加したよ



梅雨の晴れ間となった6月27日に3年生は逗子海岸まで歩いて「海開き」のイベントに参加してきました。目的は、「3年生で立てた計画の1つおかげ」にチャレンジしよう！、「社会科単元の一環として、『海に面した所はどんな様子か調べよう』をめあてに 逗子海岸へ行き、海辺の豊かな自然やその魅力を味わおう！」、そして「これからの小学校生活を一緒に過ごす、3年生同士はもちろん、同日行われる『逗子海岸海開き』に集まる多様な人たちとの出会いを楽しもう！」の三つです。

海岸に着くと、「ブルーフラッグ掲揚」「オブジェ完成式典」「カウントダウン飛び込み」「砂浜あそび」「ビーチコーミング」「ビーチクリーン」など海開きの様々なイベントに参加しました。海水で体が濡れてしまった子どもは海の家を借りて、着替えをさせてもらいました。市内の他の学校の小学生も参加していました。3年生は一足早い海水浴？を満喫したようです。いよいよ逗子海岸が一年で一番にぎわうシーズンがスタートしました。



体育委員会主催 新企画！「ジャンプカチャレンジ！」

今年から、体育委員会の活動が、これまでの「たてわりリレー」から「ジャンプカチャレンジ」に変わりました。身長差に関係なく、「垂直跳び」で高さを測定し、3位までが、全校放送により紹介されるそうです。学年ブロック別に6～7月にかけて日程を組み、任意参加ですが、多くの児童がチャレンジしていました。



4年生 アフリカンダンス・パーカッションワークショップ体験



4年生は7月8日～11日の4日間に渡って、アフリカンダンサーのシルヴィア・スーマさん、またガーナ生まれ、ガーナ育ちのパーカッション奏者、ニ・テ・ボーイさんと和田光広さんをお迎えし、西アフリカの伝統的なダンスと太鼓のワークショップを行いました。和太鼓と違ってアフリカの太鼓は身体全体でリズムを取りながら手で叩きます。今の子どもたちはリズム感も良いので、すぐに覚え上手に叩けるようになりました。また、ダンスもリズムに合わせて短時間で踊れるようになりました。

「漁」の様子を模したダンスでは網を引くしぐさやステップもすぐに習得していました。即興の創作ダンスもみんなノリノリで踊っていました。西アフリカの文化を身近に感じられた4日間でした。19日には一般向けに小坪コミセンでも行われるそうです。



飼育・園芸委員会 企画「オタマすくい」に挑戦！

6月4日～6日の中休みに、飼育・園芸委員会が企画した「おたまじやくすくい」を学年別に行いました。本校では初めての企画です。小坪小は山に囲まれていて、また水辺も多いので、春先になるとカエルが外のプランターなどにたくさん卵を産みにやってきます。今年もたくさんの方がオタマに孵化しました。子どもたちは、金魚すくい用の「ポイ」を使って夢中でオタマをすくっていました。上手な子は10匹以上もすくえました。お家の人の許可をもらった児童はペットボトルに入れて持って帰りました。



今年も須賀神社例大祭（天王祭）が華やかに行われました

今年も、小坪に本格的な夏を告げる「天王祭」が、7月11日「宵宮祭」、12日「本祭」に行われました（「納祭」は20日）。宵宮祭では、小坪6町の山車が小坪のまちを巡行し、最後は天王浜に集結しました。6つの山車が揃う雄姿は圧巻です。小坪小の子どもたちも山車に乗り、代わる代わる太鼓を叩いていました。太鼓は、一か月以上前から、休み時間や音楽の時間を利用して練習し、多くの子どもたちは放課後も地域の練習に参加していました。「本祭」では、昨年リニューアルした神輿が、地域に長く引き継がれてきている「天王唄」に合わせ、小坪町内を渡御しました。小坪のまちが一番華やかに賑わう2日間でした。「小坪っ子」の皆さんにはこれからもずっと、この素晴らしい祭りの伝統と、小坪の人たちの気質・心意気を受け継ぎ、未来永劫伝えていって欲しいです。



夏休みに、保護者の方もお子様との思い出の「絵日記」を1枚かいてみませんか？（勿論、任意です）担任に代わって校長が読ませていただきます。私の感想を書いてお返しいたします。学年学級と保護者名は裏面にお書きいただき、9月にお子様を通して提出いただくか、直接校長室までお持ちください。（用紙はプリントアウトするか取りに来てください）

月 日 () 天気

